

【協議1】 第4次秋田市公共交通政策ビジョン等の策定方針等について

策定の趣旨

・高齢化や人口減少と合わせ、市街地の拡散や低密度化が進行する中、地域連携のための道路整備や持続可能な公共交通網の形成が必要

総合交通戦略（交通体系全般に関する計画）

徒歩・自転車、公共交通、自動車等の各モードが連携し適切な役割分担のもと、地域の移動ニーズを踏まえ、総合的・戦略的な交通施策の推進を図る。

公共交通政策ビジョン（地域交通のマスタープラン）

戦略のうち、公共交通部分を対象とし、公共交通の確保・維持を図る。

地域公共交通利便増進実施計画（ビジョンに基づくアクションプラン）

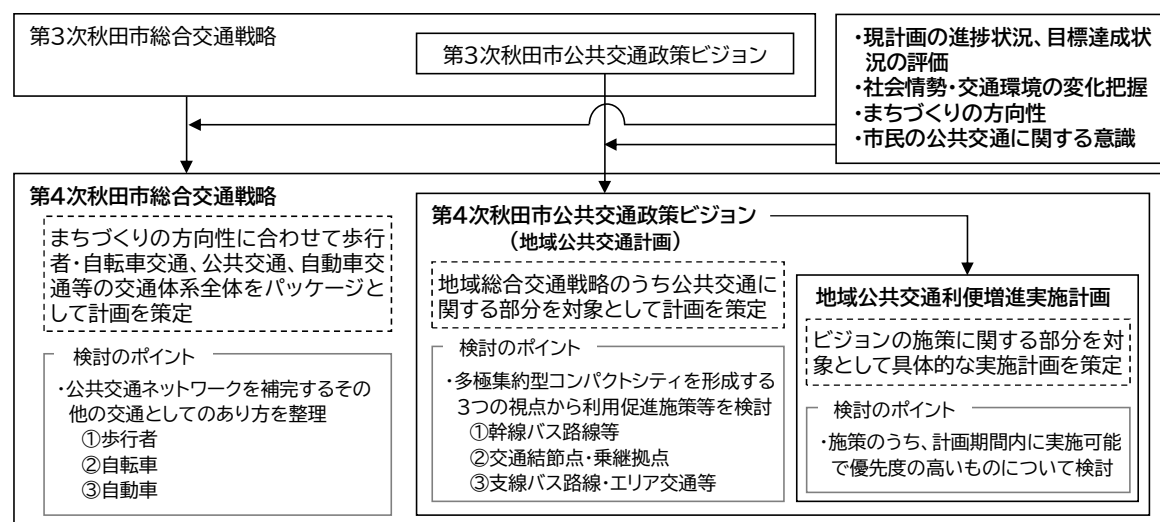
ビジョンの施策を対象とし、利用者の利便の増進に資する取組を行う。

策定の方針

- ・第4次戦略は、第3次戦略で示した誰もが自由に最適な移動手段を選択できる交通体系の実現を目指し、社会情勢や交通を取り巻く現状、本市の交通に対する住民ニーズ(※1)等を踏まえ、計画を改定
- ・第4次ビジョンは、第3次ビジョンで示した乗換を前提とした効率的な公共交通網への再編を目指し、戦略と同様の観点に加え、国が公表するアップデートガイダンス(※2)を踏まえ、計画を改定
- ・第4次ビジョンの構成は、アップデートガイダンスを踏まえた見直しにより、本編は分かりやすくコンパクトにまとめる。⇒【協議資料1-1】
- ・利便増進実施計画については、第4次ビジョンに示す施策のうち確実に実施できるものを位置付け、国の認定を受けた上、施策を実施する。

※1 本市の交通に対するニーズの把握、第3次戦略・ビジョンの実施済施策の評価を目的にアンケート調査を実施 ⇒【協議資料1-2】

※2 地域公共交通計画や法定協議会の実質化に向けて、見直しの方向性を整理した手引きのこと(右図を参照)。



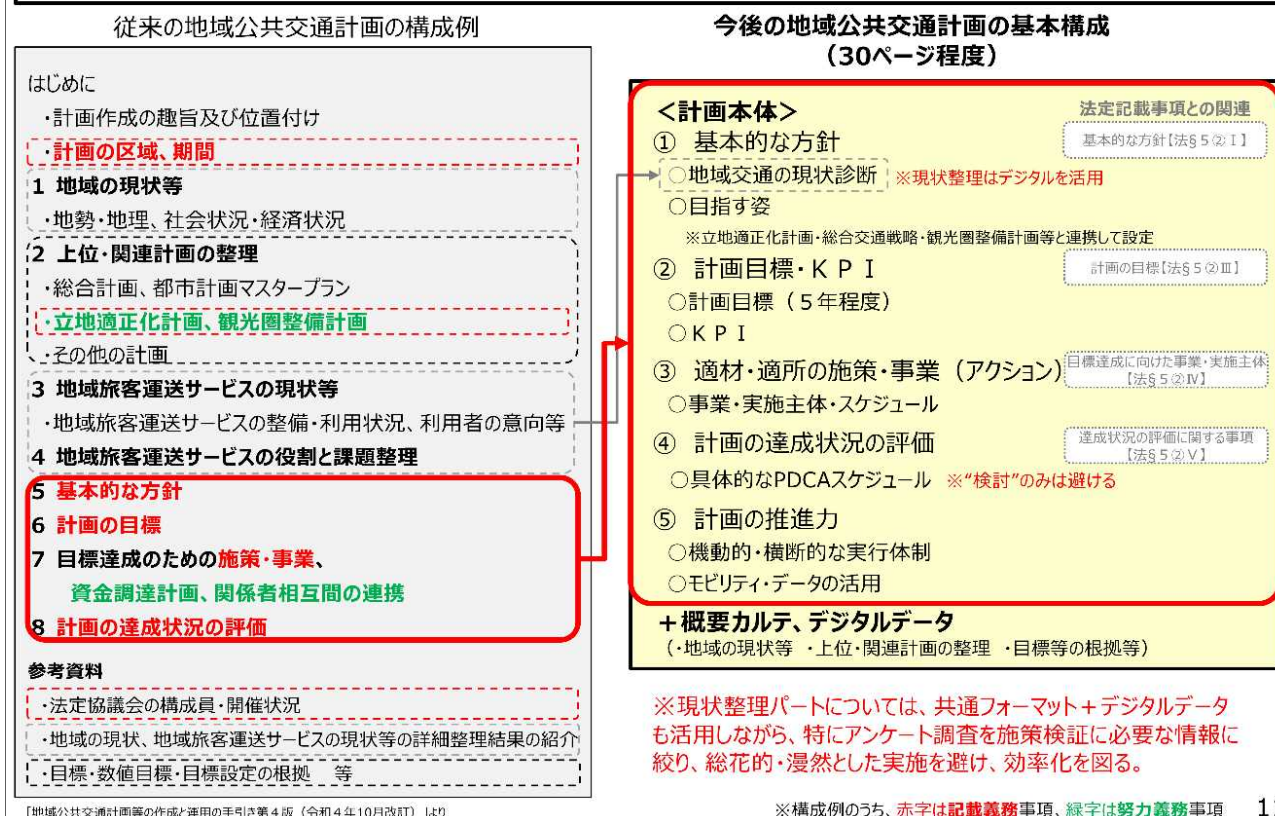
▲計画の体系（各計画の関連性）



▲公共交通の目指す姿

1-(1)-① 基本的な構成【計画の構成の見直し】

○ 地域公共交通計画は、今後何をするか（アクション）の記載をより充実させるべき。



出典：「地域公共交通計画」の実質化に向けた検討会 中間とりまとめ(R6.4.26)

▲地域公共交通計画の基本的な構成(アップデートガイダンス関係)

■第3次秋田市公共交通政策ビジョンの構成

章 節	見出し
1	第3次秋田市公共交通政策ビジョン策定
1 - 1	第3次秋田市公共交通政策ビジョン策定の目的
1 - 2	計画の区域
1 - 3	計画の期間
1 - 4	計画策定の背景
1 - 5	第2次公共交通政策ビジョンの評価
1 - 6	法改正を踏まえた新たな役割分担
2	目指すべき将来都市像
2 - 1	公共交通政策ビジョンが目指す将来都市像
2 - 2	都市交通に係る上位・関連計画の整理
2 - 3	上位・関連計画の概要と市街地形成の方針
2 - 4	上位・関連計画の概要とまとめ
2 - 5	交通を取り巻く社会情勢・環境変化
2 - 6	第3次秋田市公共交通政策ビジョンが目指す未来の姿
3	基本的な方針と目標の設定
3 - 1	計画の基本的な方針
3 - 2	計画の目標
3 - 3	目標の実現に向けた取組の視点
3 - 4	施策の体系
4	目標の実現に向けた取組
4 - 1	多核集約型の都市構造を形成する公共交通ネットワークの整備
4 - 2	利便性向上、バス路線運営適正化に向けた取組の推進
4 - 3	持続可能な公共交通の確保に向けた仕組みづくりの推進
5	推進体制と進行管理
5 - 1	推進体制
5 - 2	成果目標指標による実現状況の把握
5 - 3	本計画の策定経緯

■第4次秋田市公共交通政策ビジョンの構成(案)

章 節	見出し	備考
1	計画策定の趣旨	
1 - 1	計画策定の背景と目的	現計画1-1・1-4
1 - 2	計画の区域	
1 - 3	計画の期間	
2	現状整理と目指す姿	
2 - 1	公共交通の現状整理	現計画2-5(交通)
2 - 2	公共交通に対する住民ニーズ	
2 - 3	公共交通政策ビジョンが目指す未来の姿	現計画2-1・2-6
3	基本的な方針と目標の設定	
3 - 1	計画の基本的な方針	
3 - 2	計画の目標・KPI	
3 - 3	目標の実現に向けた取組の視点	
3 - 4	施策の体系	
4	目標の実現に向けた施策・事業	
4 - 1	乗換を前提とした公共交通網再編の推進	
4 - 2	利便性向上、バス路線運営適正化に向けた取組の推進	
4 - 3	持続可能な公共交通の確保に向けた仕組みづくりの推進	
5	進捗評価と進行管理	
5 - 1	達成状況の評価	現計画5-2
5 - 2	推進体制	現計画5-1
参考資料		
1	地域の現状等	現計画2-5(社会情勢)
2	上位・関連計画の整理	現計画2-2～2-4
3	自己評価シート	現計画1-5
4	本計画の策定経緯	現計画5-3

※アップデートガイダンスをもとに、第3次ビジョンの一部項目(黄着色)について、第4次ビジョンでは参考資料(赤着色)として整理

■第3次ビジョンにおけるアンケートの設問

視点	設問	設問事項	形式
利用特性	あなた自身のことについて教えてください。	年齢、性別、職業、居住地、居住年数、出身地	—
		出身地の規模	選択肢
		家族構成	選択肢
		運転免許保有状況	選択肢
		自家用車保有状況	選択肢
		送迎状況	選択肢
		高齢者になった場合の運転状況	選択肢
	あなたの日常的な外出行動について教えてください。 (コロナ禍前後の比較)	外出目的	選択肢
		目的地	自由回答
		外出時間帯	選択肢
		外出時利用交通手段	選択肢
		バス・鉄道の選択理由	選択肢
	あなたの公共交通利用状況について教えてください。	公共交通未利用理由	選択肢
		頻度	選択肢
		目的	選択肢
		利用区間	自由回答
		満足度	選択肢
新たな施策のニーズ	公共交通をより良くするための取り組みについてあなたの考えをお聞かせください。	普段の生活における移動環境に満足しているか	選択肢
		不満を感じている移動手段、目的	選択肢
		バスの乗継に関する意識について	選択肢
		乗継しても良いと思うための条件	選択肢
現計画の評価	現計画の施策について、重要度をお聞かせください。		選択肢
	現計画の事業について、満足度をお聞かせください。		選択肢
自由意見		秋田市の交通政策に関する意見等	自由回答



■第4次ビジョンにおけるアンケートの設問(案)

視点	設問	設問事項	形式
利用特性	回答者属性	年齢、性別、職業、居住地、居住年数、出身地	—
		出身地の規模	選択肢
		家族構成	選択肢
		運転免許保有状況	選択肢
		自家用車保有状況	選択肢
		送迎状況	選択肢
		高齢者になった場合の運転状況	選択肢
	日常的外出行動	外出目的	選択肢
		目的地	自由回答
		外出時間帯	選択肢
		外出時利用交通手段	選択肢
		バス・鉄道の選択理由	選択肢
	バス・鉄道利用状況	公共交通未利用理由	選択肢
		頻度	選択肢
		目的	選択肢
		利用区間	自由回答
		満足度	選択肢
市民が求めるサービス水準	移動環境	普段の生活における移動環境に満足しているか	選択肢
		不満を感じている移動手段、目的	選択肢
	再編路線網の利用意向等	再編路線網のメリット(頻度向上・収支改善など)を踏まえた利用意向	選択肢
		再編による利用頻度の変化	選択肢
		再編による外出回数の変化	選択肢
	乗換にかかる許容範囲	乗換時間(+5分、+10分、+15分)	選択肢
		乗換にかかる運賃(初乗相当、+100円、+50円)	選択肢
	乗換拠点に求める機能	乗換をより快適にするために必要な機能 (例:屋内、飲食可、Wi-Fi設備、座れる、店舗併設など)	自由回答
現計画評価(主な実施済施策を対象)		重要度・満足度	選択肢
		効果(利用頻度、外出回数の変化など)	選択肢
自由意見		秋田市の交通政策に関する意見等	自由回答